

鉄道会社の

新聞

発行日 9月27日
発行者 宮野 優里

二つの仕事

終電が終わると...

終電が終わると、電車も車庫へいきます。すると、線路に人が来て、線路内を見回っています。これは、技じつ職という、いつも私達がやる事のない職業です。

技じつ職の仕事内容

○定期的に線路を見回って、レールやまくら木などの状態を調べ、レールのゆがみを直したりまくら木を交かんしたりしています。このような仕事は、電車が走っていない夜中にも行われます。電車が常に最高の状態を走ることが出来るように、車両の検査や改造、故しようの対応などの仕事などの仕事を行います。検査にはいろいろな種類があり、毎日行う保守点検の他に、十日に一回や三ヶ月に一回など、その間かくもさまざまです。

Q 最近、線路の工事をしている姿を見かけますが、何をしているんですか？

A 鉄道会社では、朝夕のラッシュ時の混雑を減らすためや、ラッシュ時に開かないふみ切をなくすために線路を複線(上り・下りの一本ずつ)並んでしかかっている線路(一本ずつ)しかかっている線路にしたり、高架化したりして線路を地上高く上げて、ふみ切をなくす努力をしています。

見たことあるはず、
現業職!

おでかけなどで使う電車、駅に行くときと駅員さん、ホームに行くときと車しやうさん、電車に乗ると運転士さんかいます。この仕事は、**現業職**という、だん私達が全対に見たことのある職業です。

運転士の仕事内容

信号やカーブでの制限速度などを確認しながら、電車を安全に走らせます。健康管理も大切な仕事です。運転士になるには、国家試験に合格する必要があり、その後も定期的に訓練を受けています。

車しやうの仕事内容

車内放送やホームのドアの開閉、そして電車が駅に到着するときや出発するとき、ホームにいるお客さまの安全を確認にんすることなどが主な仕事です。また、地しんなどの災害などが起こったときにはかなんしととも行います。

駅員の仕事内容

切符や定期けんを販売したり、改札で切符の確にんをしたり、忘れ物を探したり、乗り継ぎの交通機関や駅の周りの案内をします。また、体が不自由な方のお手伝いもします。

現業職の
社員の一日

車しやうさん一日
11:00 駅の乗む買ひかえ室で、制服に着替えます。
12:00 前日のたんとう者から引さ継ぎ、乗むを開始します。
13:00 休けい
15:30 乗む再開。この後、おむね一時半につき三十分休けいをする。
16:00 乗む終了、報告書を書き、夕食、風呂などをすませる。
18:00 飯みん。
23:30 乗む再開。始発電車から乗むを再開します。
0:00 乗む終了、次のたんとう者へ引継ぎ、帰たくします。
夜おそくまで、いろいろなことをこなして、五時三十分におきて、またお仕事へすべくたいへんな仕事なんです。

編集後期

この新聞を作って、いろいろな鉄道のことや、車しやうさんや運転士さんなどの大変さがよく分かりました。これからたくさん鉄道のことをたくさん知りたいたいです。